



## **Cisco Unified SIP Phone 3905 ユーザ ガイド for Cisco Unified Communications Manager 8.6**

初版: 2011 年 06 月 09 日

最終変更: 2011 年 08 月 03 日

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

米国本社	アジア太平洋地域本部	ヨーロッパ地域本部
Cisco Systems, Inc. San Jose, CA	Cisco Systems (USA) Pte. Ltd. Singapore	Cisco Systems International BV Amsterdam, The Netherlands

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト ([www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices)) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標です。シスコの商標の一覧は、[www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks) で参照できます。本書に掲載されているサードパーティの商標は、それぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1005R)



Bluetooth の用語マークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、かかる商標の Cisco Systems, Inc. による使用はライセンスに基づいています。

© 2011 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



## 目次

### Cisco Unified SIP Phone 3905 の機能 1

- 電話機の接続部 1
- ボタンとハードウェア 3
- 電話スクリーン 5
- フットスタンド 5
- ハンドセット受け台の調整 6

### アプリケーション 7

- 通話履歴 7
  - 通話履歴の表示 8
  - 通話履歴からのダイヤル 8
- 設定 8
  - 呼出音 9
    - 呼出音の変更 9
  - 電話の情報 9
    - 電話機情報の表示 10
- 管理者設定 10

### メッセージ 11

- ボイスメールの個人設定 11
- ボイスメッセージの確認 11
- ボイスメッセージの聞き取り 12

### コール機能 13

- 自動応答 13
  - スピーカフォンで自動応答 14
- 自動割り込み 14
- すべてのコールの転送 14
  - コールの転送 14
- コールピックアップ 15

ピックアップを使用したコールの応答	15
グループピックアップを使用したコールの応答	15
コール待機	16
コール待機通知への応答	16
コード	16
強制承認コードを使用したコールの発信	16
会議	17
会議の設定	17
会議からの参加者の切断	17
フックフラッシュ	17
フックフラッシュによる機能のアクティブ化	18
保留	18
コールの保留	18
ミュート	18
電話機のミュート	18
プラスダイヤル	19
国際電話番号のダイヤル	19
リダイヤル	19
番号のリダイヤル	19
共有回線	19
転送	20
コールの転送	20
転送完了前のコールの切り替え	20
[ユーザオプション] Web ページ	21
[ユーザオプション] Web ページへのログイン	21
デバイス設定	22
デバイスの選択	22
回線の設定	22
コール転送の設定	23
ボイスメッセージインジケータ設定の変更	23
オーディオボイスメッセージインジケータ設定の変更	24
ユーザ設定	24

ブラウザのパスワードの変更	24
PIN の変更	25
[ユーザ オプション] Web ページの言語設定の変更	25
製品の安全性、セキュリティ、アクセシビリティ、および関連情報	27
安全性とパフォーマンスの情報	27
停電	27
シスコ製品のセキュリティ	27
アクセシビリティ機能	28
保証	29





# 第 1 章

## Cisco Unified SIP Phone 3905 の機能

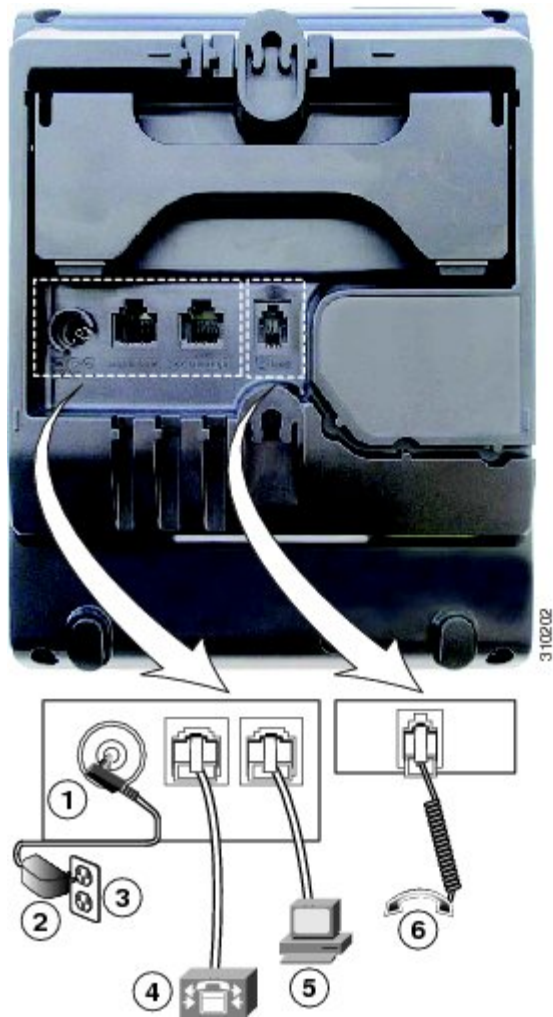
---

この章では、Cisco Unified SIP Phone 3905 の機能について説明します。

- [電話機の接続部, 1 ページ](#)
- [ボタンとハードウェア, 3 ページ](#)
- [電話スクリーン, 5 ページ](#)
- [フットスタンド, 5 ページ](#)
- [ハンドセット受け台の調整, 6 ページ](#)

### 電話機の接続部

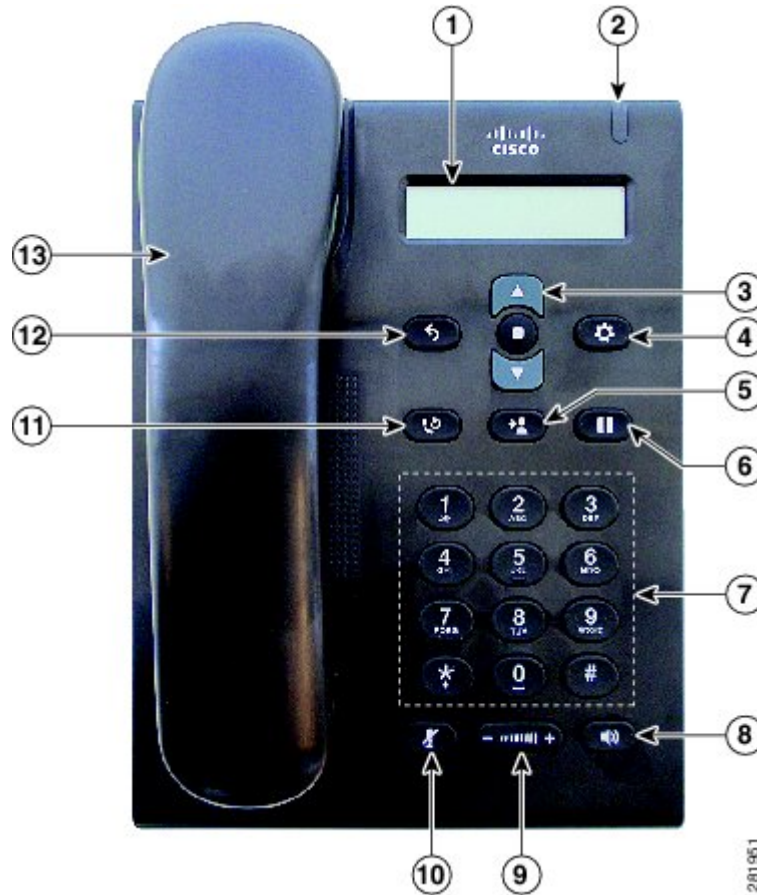
電話機を使用するには、企業の IP テレフォニーネットワークへ接続する必要があります。電話機の接続方法については、システム管理者にお問い合わせください。










1	DC アダプタ ポート (DC 4.2V)	4	ネットワーク ポート (10/100 SW) の接続 (IEEE 802.3af 電源対応)
2	AC-DC 電源装置 (オプション)	5	アクセス ポート (10/100 PC) 接続
3	AC 電源コンセント	6	ハンドセットの接続




## ボタンとハードウェア

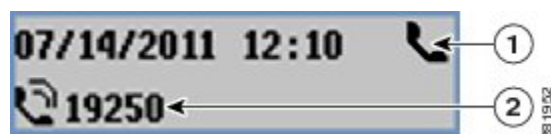


1	電話スクリーン	電話番号、アクティブなコール、電話メニューリストなど、電話機に関する情報を表示します。
2	ライトストリップ	着信コール（赤色に点滅）または新しいボイスメッセージ（赤色に点灯）を示します。
3	ナビゲーションバーと 選択/機能ボタン	<p>ナビゲーションバーを使用してメニュー内をスクロールし、項目を強調表示できます。選択ボタン（ナビゲーションバーの中央）を押して、強調表示された項目を選択できます。</p> <p>電話機がオフフックの場合、選択ボタンは機能ボタンとして動作します。次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべてのコールの転送：コールを自動的に転送できます。</li> <li>ボイスメール：ボイスメールにアクセスできます。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• コールピックアップ：同僚の電話機で呼び出し中のコールに応答できます。</li> <li>• グループ コール ピックアップ：別のコール グループで呼び出し中のコールに応答できます。</li> </ul>
4	アプリケーション ボタン 	[アプリケーション]メニューを開閉します。このメニューを使用して、通話履歴、ユーザ設定、電話機設定、電話機モデル情報にアクセスできます。
5	転送ボタン 	コールを転送します。
6	保留/復帰ボタン 	アクティブなコールを保留したり、保留中のコールを復帰したりします。
7	キーパッド	電話番号をダイヤルできます。
8	スピーカフォン ボタン 	デフォルトのオーディオパスとしてスピーカフォンを選択し、新しいコールの開始、着信コールのピックアップ、コールの終了を行います。スピーカフォンオーディオパスは、（ハンドセットを取り上げるなどして）新しいデフォルトオーディオパスが選択されるまで変更されません。
9	音量ボタン 	ハンドセットとスピーカフォンの音量（オフフック）、および呼出音の音量（オンフック）を制御します。
10	ミュート ボタン 	マイクロフォンのオン/オフを切り替えます。
11	リダイヤル ボタン 	最後にダイヤルした番号をダイヤルします。

12	戻るボタン 	前の画面またはメニューに戻ります。
13	ハンドセット	電話機のハンドセットです。

## 電話スクリーン



1	ヘッダー	日時が表示されます。また、ボイスメールや不在履歴などの回線の情報も表示されます。[アプリケーション]メニューの使用中は、電話メニュー リストが表示されます。
2	回線の詳細とその他の電話機情報	電話番号が表示されます。コール中は、アクティブな回線の詳細も表示されます。また、コール中でない場合は、回線テキストラベルと、発信履歴や電話メニューリストなどの情報が表示されます。

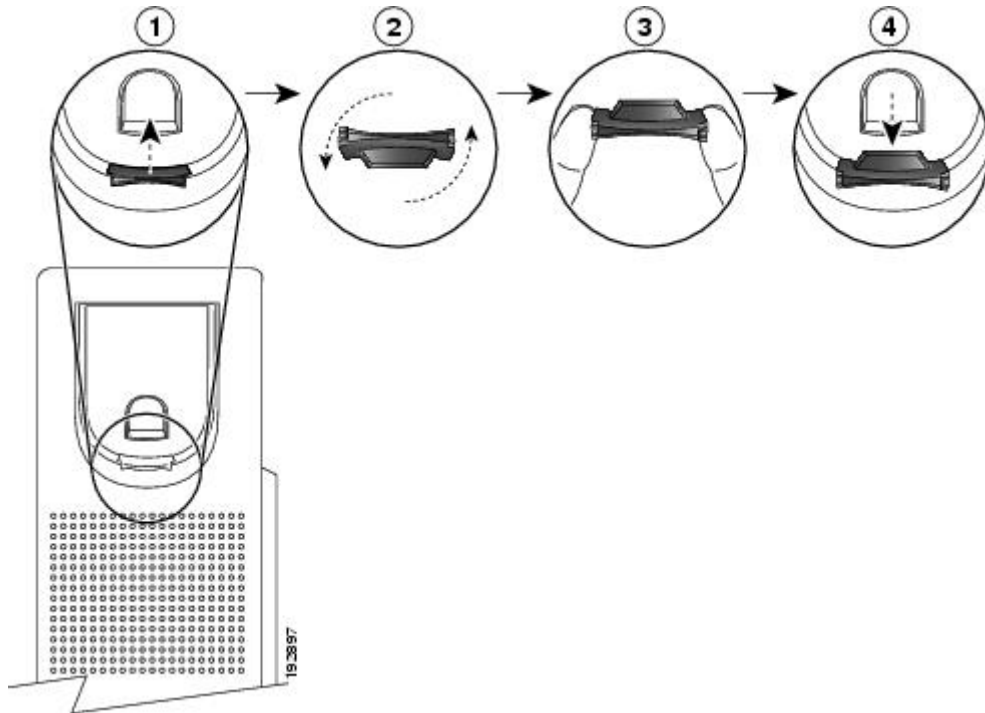
## フットスタンド

Cisco Unified SIP Phone 3905 には、折りたたみ式のフットスタンドがあります。フットスタンドを立てると、電話機の表示角度が上がります。



## ハンドセット受け台の調整

システム管理者が電話機を壁に取り付ける場合があります。電話機が壁に取り付けられている場合は、受話器が受け台から滑り落ちないようにハンドセットの受け台を調整する必要があります。



### 手順

- 
- ステップ1 ハンドセットをはずし、ハンドセット受け台からプラスチックのタブを引き出します。
  - ステップ2 タブを 180 度回します。
  - ステップ3 コーナーのノッチを手前に向けて、2本の指でタブを持ちます。タブをハンドセット受け台のスロットに合わせます。
  - ステップ4 タブをスロットに均等に押し込みます。回したタブの上部から突起が出ている状態になります。
  - ステップ5 ハンドセットを受け台に戻します。
-



## 第 2 章

# アプリケーション

---

電話アプリケーションを使用すると、次のいずれかにアクセスできます。

- [通話履歴, 7 ページ](#)
- [設定, 8 ページ](#)
- [電話の情報, 9 ページ](#)
- [管理者設定, 10 ページ](#)

## 通話履歴

通話履歴を使用すると、電話機の最近の 50 コールに関する情報を、次のカテゴリに分けて表示できます。




- 不在履歴：最近 50 件の不在着信コールが表示されます。
- 着信履歴：最近 50 件の着信コールが表示されます。
- 発信履歴：最近 50 件の発信コールが表示されます。
- すべて：不在履歴、着信履歴、発信履歴を含む最近 50 件のコールが表示されます。

コールアイコンが表示され、コールのタイプを示します。コールアイコンとともに、発信者 ID が表示されます。発信者 ID の情報がない場合は電話番号が表示され、電話番号が使用できない場合 [不明な番号] と表示されます。すべての通話履歴項目は、日時の新しいものから順番に表示されます。

また、通話履歴のリストから直接電話番号をダイヤルできます。


## 通話履歴の表示

### 手順

- 
- ステップ 1** アプリケーション ボタン  を押します。
  - ステップ 2** [通話履歴] を選択します。  
ナビゲーションバーとボタンを使用し、画面をスクロールして選択します。  
電話スクリーンに 4 種類のコール カテゴリが表示されます。
  - ステップ 3** カテゴリを選択します。  
電話スクリーンに選択したカテゴリの通話履歴が表示されます。
  - ステップ 4**  ボタンを押して [通話履歴] 画面に戻るか、アプリケーション ボタン  を押して通話履歴を終了します。
- 

## 通話履歴からのダイヤル

### 手順

- 
- ステップ 1** アプリケーション ボタン  を押します。
  - ステップ 2** [通話履歴] を選択します。  
ナビゲーションバーとボタンを使用し、画面をスクロールして選択します。  
電話スクリーンに 4 種類のコール カテゴリが表示されます。
  - ステップ 3** カテゴリを選択します。  
電話スクリーンに選択したカテゴリの通話履歴が表示されます。
  - ステップ 4** [通話履歴] リストでダイヤルするコールを選択し、次のいずれかを実行します。
    - 選択ボタンを押します（デフォルトでスピーカフォンが使用されます）。
    - ハンドセットを取り上げます。
    - スピーカフォン ボタンを押します。
- 

## 設定



設定では、呼出音を設定できます。

## 呼出音

電話機で着信コールを通知する方法をカスタマイズできます。また、電話機の呼出音の音量を調整できます。

### 呼出音の変更

#### 手順

- ステップ1 アプリケーション ボタン  を押します。
- ステップ2 [設定] を選択します。  
ナビゲーション バーとボタンを使用し、画面をスクロールして選択します。
- ステップ3 [呼出音] を選択します。
- ステップ4 呼出音を選択します。
- ステップ5 選択ボタンを押して選択内容を確認しサンプルを再生します。
- ステップ6  ボタンを押して [設定] 画面に戻ります。



## 電話の情報

電話の情報では、次に示す電話機のモデル情報を表示できます。

- モデル番号
- MAC アドレス
- アプリケーション ロード ID
- ブート ロード ID
- シリアル番号
- IP アドレス
- アクティブ サーバ
- スタンバイ サーバ

## 電話機の情報の表示

### 手順

- 
- ステップ1 アプリケーション ボタン  を押します。
  - ステップ2 [電話の情報] を選択します。  
ナビゲーションバーとボタンを使用し、画面をスクロールして選択します。
  - ステップ3  ボタンを押して [アプリケーション] 画面に戻ります。
- 

## 管理者設定

管理者設定へのアクセスおよび変更方法については、システム管理者にお問い合わせください。





## 第 3 章

# メッセージ

---

ボイス メッセージは、ボイスメール システムに保存されます。電話機で使用するボイスメール システムは会社が決めます。

- [ボイスメールの個人設定, 11 ページ](#)
- [ボイス メッセージの確認, 11 ページ](#)
- [ボイス メッセージの聞き取り, 12 ページ](#)

## ボイスメールの個人設定

### 手順

---

- ステップ 1** 機能ボタンを押します。
  - ステップ 2** [ボイスメール] を選択します。  
ナビゲーションパッドを使用してスクロールします。
  - ステップ 3** 機能ボタンを押します。
  - ステップ 4** 音声プロンプトに従います。
- 

## ボイス メッセージの確認

次のいずれかの方法で、ボイス メッセージが届いていることを確認します。

- 赤色に点灯している電話機のライト ストリップを確認します。  
[ユーザ オプション] Web ページを使用して、ビジュアル メッセージ受信ランプを設定できます。
- ハンドセットを持ち上げてオーディオ メッセージ受信インジケータを確認します。

[ユーザ オプション] Web ページを使用して、オーディオメッセージ受信インジケータを設定できます。

[\[ユーザ オプション\] Web ページ](#), (21 ページ)

## ボイスメッセージの聞き取り

### 手順

---

- ステップ 1 機能ボタンを押します。
  - ステップ 2 [ボイスメール] を選択します。  
ナビゲーションパッドを使用してスクロールします。
  - ステップ 3 機能ボタンを押します。
  - ステップ 4 音声プロンプトに従います。
-



## 第 4 章

# コール機能

---

- [自動応答, 13 ページ](#)
- [自動割り込み, 14 ページ](#)
- [すべてのコールの転送, 14 ページ](#)
- [コールピックアップ, 15 ページ](#)
- [コール待機, 16 ページ](#)
- [コード, 16 ページ](#)
- [会議, 17 ページ](#)
- [フックフラッシュ, 17 ページ](#)
- [保留, 18 ページ](#)
- [ミュート, 18 ページ](#)
- [プラスダイヤル, 19 ページ](#)
- [リダイヤル, 19 ページ](#)
- [共有回線, 19 ページ](#)
- [転送, 20 ページ](#)

## 自動応答

自動応答では、呼出音が 1 回鳴った後、電話機が自動的に着信コールに応答します。システム管理者は、スピーカフォンで動作するように自動応答を設定します。

## スピーカフォンで自動応答

スピーカフォンで自動応答を行うには、ハンドセットを受け台にセットした状態にします。その状態でない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動でそのコールに応答する必要があります。

## 自動割り込み

自動割り込みが設定されている場合、共有回線のコールに自動的に割り込みできます。

たとえば共有回線で、オフフックにしたときに別の電話機ですでにコール中の場合、そのコールへ自動的に割り込みできます。

## すべてのコールの転送

すべてのコールの転送を使用すると、電話機にかかってきたコールを別の番号に自動的に転送できます。すべてのコールの転送は、受信したすべてのコールに適用されます。

すべてのコールの転送は、電話機で直接設定できます。すべてのコールの転送をリモートで使用するには、[ユーザ オプション] Web ページを開きます。

電話機からコールを自動的に転送する場合、転送先の電話番号を、実際にダイヤルするとおりに入力します。たとえば、必要に応じてアクセスコードや地域コードを入力します。

[コール転送の設定](#), (23 ページ)

## コールの転送

### 手順

- 
- ステップ 1 機能ボタンを押します。
  - ステップ 2 [すべてのコールの転送] を選択します。  
ナビゲーションパッドを使用してスクロールします。
  - ステップ 3 機能ボタンを押します。
  - ステップ 4 確認用トーンが聞こえたら、コールの転送先の電話番号を入力します。  
この機能が有効な場合は、スクリーンにビジュアル通知が表示されます。
  - ステップ 5 自動転送をキャンセルするには、ステップ 1～2 を繰り返します。
- 

ハンドセットを持ち上げると、コール転送をキャンセルするまで転送の確認用トーンが聞こえます。すべてのコールの転送をキャンセルすると、オレンジ色に点灯していたランプが消灯します。

## コール ピックアップ

コール ピックアップを使用すると、同僚の電話機で呼び出し中のコールを自分の電話機にリダイレクトして、そのコールに応答できます。

コール ピックアップは、同僚とコール処理タスクを共有している場合に使用できます。

コールをピックアップするには、次の2つの方法があります。

- **ピックアップ**：自分のコール ピックアップ グループ内の別の電話機で呼び出し中のコールに応答できます。  
ピックアップ対象のコールが複数ある場合、電話機は最も古いコール（呼び出し中の状態が最も長いコール）からピックアップします。
- **グループ ピックアップ**：自分のコール ピックアップ グループ外にある電話機で、グループ ピックアップ番号（システム管理者から取得）を使用してコールに応答できます。

システム管理者はコールピックアップグループを設定し、コール処理のニーズおよび作業環境に基づいてコール ピックアップ ボタンを設定します。

## ピックアップを使用したコールの応答

### 手順

- 
- ステップ 1** 機能ボタンを押します。
  - ステップ 2** [ピック] を選択します。  
ナビゲーション パッドを使用してスクロールします。
  - ステップ 3** 機能ボタンを押して、自分のピックアップグループ内で呼び出し中のコールを自分の電話機に転送します。
  - ステップ 4** ハンドセットを持ち上げてコールを接続します。
- 

## グループ ピックアップを使用したコールの応答

### 手順

- 
- ステップ 1** 機能ボタンを押します。
  - ステップ 2** [グループピックアップ] を選択します。

ナビゲーションパッドを使用してスクロールします。

**ステップ3** 機能ボタンを押します。

**ステップ4** グループピックアップ番号を入力して、自分のピックアップグループ外の電話機でコールに応答します。

**ステップ5** ハンドセットを持ち上げてコールを接続します。

---

## コール待機

コール待機機能は、あるコールで会話しているときに新しいコールが到着したことを次の方法で通知します。

- コール待機トーン（ビープ音1回）
- 電話スクリーン上に2番目の着信コールを表示

## コール待機通知への応答

### 手順

呼び出し中のコールに応答するには、**保留/復帰**ボタンを押します。

電話機によって元のコールが自動的に保留され、呼び出し中のコールが接続されます。

## コード

コードを使用すると、課金またはトラッキングコードを使用してコールを発信できます。電話機は、管理者から取得する強制承認コード（FAC）をサポートしています。このコードを使用すると、コールアクセスとコールアカウンティングを管理できます。強制承認コード機能では、コールが接続される前に、ユーザが有効な承認コードを入力する必要があります。

## 強制承認コードを使用したコールの発信

### 手順

---

**ステップ1** 電話番号をダイヤルします。

**ステップ2** トーンが鳴ったら、強制承認コード（FAC）を入力します。

---

## 会議

会議を使用すると、複数の通話相手と同時に会話できます。あるコールで会話をしているとき、会議を使用して別の通話相手にダイヤルし、それらの通話相手をコールに追加します。個々の参加者を会議から削除できます（電話機でこの機能がサポートされている場合）。

電話機のフックフラッシュ機能を使用して会議を設定できます。1つの会議に参加できる人数は最大3名です。会議から参加者を切断するには、フックフラッシュ機能を使用します。すべての参加者が電話を切ると、会議は終了します。

## 会議の設定

### 手順

- 
- ステップ 1** 自分のコールが（保留でなく）アクティブであることを確認します。
  - ステップ 2** フックスイッチを押して放し、ダイヤル トーンを確認します。
  - ステップ 3** 参加者の番号をダイヤルします。
  - ステップ 4** (オプション) 相手が応答するのを待ちます。  
または、コールの呼び出し中にステップ 5 へ進みます。
  - ステップ 5** もう一度フックスイッチを押して放します。  
会議が開始します。
- 

## 会議からの参加者の切断

会議から参加者を切断できるのは、その会議のホストだけです。

### 手順

- 
- ステップ 1** 自分が会議に参加していることを確認します。
  - ステップ 2** フックスイッチを押して放します。  
最後に参加した参加者が、会議から切断されます。
- 

## フックフラッシュ

フックフラッシュでは、電話機の受け台にあるフックスイッチ ボタンをすばやく押して放すことで、電話機の機能をアクティブにできます。

## フックフラッシュによる機能のアクティブ化

フックフラッシュを使用して、次の操作を実行できます。



- コールに応答する
- 会議コールを発信する
- 会議の参加者を削除する

## 保留

保留を使用すると、アクティブなコールを保留状態にできます。

### コールの保留

#### 手順


- 
- ステップ1** コールを保留にするには、**保留/復帰ボタン**  を押します。  
保留状態にある相手には、あらかじめ設定された音楽が聞こえます。
- ステップ2** コールを再開するには、**保留/復帰ボタン**  を押します。
- 

## ミュート

ミュートを使用すると、ハンドセットやスピーカフォンのオーディオ入力をブロックできます。コールの通話相手の声は聞こえますが、相手にはこちらの声は聞こえません。

### 電話機のミュート

#### 手順

- 
- ステップ1** ミュート ボタン  を押して、ミュートをオンにします。
- ステップ2** ミュートをオフにするには、もう一度ミュート ボタンを押します。
-



## プラスダイヤル

プラスダイヤルでは、1秒以上\*キーを押し続けると、電話番号の1桁目として国際電話用の「+」記号が付加されます。これは、オフフックダイヤルに適用されます。

## 国際電話番号のダイヤル

### 手順


- 
- ステップ1** \*キーを1秒以上押したままにします。  
電話番号の1桁目として+記号が入力されます。  
対応するトーンが停止しますが、これは\*が+記号に変わったことを示します。
- ステップ2** 国際電話番号をダイヤルします。
- 

## リダイヤル

リダイヤルでは、リダイヤルボタンを押して最後にダイヤルした電話番号に発信できます。

## 番号のリダイヤル

### 手順

番号をリダイヤルするには、**リダイヤルボタン**  を押します。  
このボタンを押すと、オフフックまたはオンフックの状態になります。

## 共有回線

共有回線を使用すると、1つの電話番号を複数の電話機で使用できます。

複数の電話機があり、電話番号は1つで、同僚とコール処理タスクを共有したり、マネージャの代わりにコールを処理したりする場合は、共有回線を使用します。

たとえば、同僚と回線を共有すると、次のようになります。

- 共有回線にコールが着信した場合
  - 自分の電話機が鳴り、ライトストリップがオレンジ色に点滅します。
  - 同僚の電話機が鳴り、ライトストリップがオレンジ色に点滅します。

- コールに応答した場合
  - 自分の電話スクリーンに共有回線の接続アイコンが表示されます。
  - 同僚の電話スクリーンに共有回線のリモート接続アイコンが表示されます。  
自動割り込みが有効な場合は、オフフックにするか新しいコールを発信すると、コールへ自動的に割り込みできます。
- コールを保留にした場合
  - 自分の電話スクリーンに共有回線の保留アイコンが表示されます。
  - 同僚の電話スクリーンに共有回線のリモート保留アイコンが表示されます。  
同僚は、そのコールをピックアップできます。


## 転送

転送を使用すると、接続されているコールを自分の電話機から別の番号へリダイレクトできます。

- 1つのコールを指定した別の番号にリダイレクトできます。
- 自分がコールを維持することなく、2つのコールを接続できます。

## コールの転送

### 手順

- 
- ステップ1 自分のコールが（保留でなく）アクティブであることを確認します。
  - ステップ2 転送ボタン  を押します。
  - ステップ3 転送先の相手の電話番号を入力します。
  - ステップ4 (オプション) 相手が応答するのを待ちます  
(またはコールの呼び出し中にステップ5へ進みます)。
  - ステップ5 もう一度転送ボタンを押すか、切断して転送を完了します。
- 

## 転送完了前のコールの切り替え

転送先に接続した後、コールをその通話相手に転送する前に、保留/復帰ボタンを押して2つのコールを切り替えられます。これによって、転送を完了する前に、各コールで通話相手に個別に打診できます。



## 第 5 章

# [ユーザ オプション] Web ページ

---

Cisco Unified SIP Phone は、社内のパーソナル コンピュータなど、他のネットワーク デバイスと情報を共有できるネットワーク デバイスです。コンピュータを使用すると [Cisco Unified CM のユーザ オプション] Web ページにログインできます。そのページから、Cisco Unified SIP Phone の機能、設定、サービスを制御できます。

- [\[ユーザ オプション\] Web ページへのログイン, 21 ページ](#)
- [デバイス設定, 22 ページ](#)
- [ユーザ設定, 24 ページ](#)

## [ユーザ オプション] Web ページへのログイン

### 操作を行う前に

ユーザ オプションを使用する前に、ログインする必要があります。また、[ユーザ オプション] Web ページの使用が終了したら、ログアウトする必要があります。

### 手順

---

- ステップ 1** ユーザ オプション URL、ユーザ ID、デフォルト パスワードを取得します（システム管理者から）。
- ステップ 2** コンピュータで Web ブラウザを開き、その URL を入力します。
- ステップ 3** セキュリティ設定を許可するプロンプトが表示されたら、[はい] または [証明書のインストール] を選択します。
- ステップ 4** [ユーザ名] フィールドにユーザ ID を入力します。
- ステップ 5** [パスワード] フィールドにパスワードを入力します。
- ステップ 6** [ログイン] を選択します。

[Cisco Unified CM のユーザ オプション] ホーム ページが表示されます。このページから [ユーザ オプション] を選択すると、デバイスを選択してユーザ設定、ディレクトリ機能、個人アドレス帳にアクセスできます。

**ステップ 1** ユーザ オプションからログアウトするには、[ログアウト] を選択します。

---

## デバイス設定

[ユーザ オプション] Web ページから、電話機のデバイス設定を変更できます。回線の設定は電話機で変更できます。

## デバイスの選択

### 手順

---

**ステップ 1** [ユーザ オプション] Web ページにログインしたら、[ユーザ オプション] > [デバイス] を選択します。

[デバイス設定] ページが表示されます。[デバイス設定] ページの最上部に表示されるツールバーボタンは、選択したデバイスの種類によって異なります。

**ステップ 2** 複数のデバイスを割り当てられている場合は、適切なデバイス（電話機のモデル、エクステンションモビリティプロファイル、またはリモート接続先プロファイル）を [名前] ドロップダウンメニューから選択します。

---

## 回線の設定

回線の設定は、電話機の特定の電話回線（電話番号）に影響します。回線の設定には、自動転送、メッセージ受信インジケータ、ボイスメッセージインジケータや、その他の回線固有の設定が含まれます。

電話機で他の回線の設定値を直接設定できます。次の設定が可能です。

- 電話回線のコール転送の設定
- その他の電話機モデル固有の設定の変更

[すべてのコールの転送](#)、（14 ページ）

## コール転送の設定

### 手順

- 
- ステップ 1 [ユーザ オプション] Web ページにログインします。
  - ステップ 2 [ユーザ オプション] > [デバイス] を選択します。
  - ステップ 3 [名前] ドロップダウンメニューから電話機を選択します。
  - ステップ 4 [回線の設定] を選択します。
  - ステップ 5 [着信コールの転送] 領域で、各種条件のコール転送設定を選択します。
  - ステップ 6 [保存] を選択します。
- 

[すべてのコールの転送, \(14 ページ\)](#)

## ボイス メッセージ インジケータ 設定の変更

### 手順

- 
- ステップ 1 [ユーザ オプション] Web ページにログインします。
  - ステップ 2 [ユーザ オプション] > [デバイス] を選択します。
  - ステップ 3 [名前] ドロップダウンメニューから電話機を選択します。
  - ステップ 4 [回線の設定] を選択します。
  - ステップ 5 [メッセージ受信ランプ] 領域で、さまざまな設定から選択します。  
通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、電話機でハンドセットのライトストリップの赤いランプが点灯することにより、新しいボイスメッセージがあることを示します。
  - ステップ 6 [保存] を選択します。
-

## オーディオ ボイス メッセージ インジケータ 設定の変更

### 手順

---

- ステップ 1 [ユーザ オプション] Web ページにログインします。
  - ステップ 2 [ユーザ オプション] > [デバイス] を選択します。
  - ステップ 3 [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。
  - ステップ 4 [回線の設定] を選択します。
  - ステップ 5 [オーディオ メッセージ受信インジケータ] 領域で、さまざまな設定から選択します。
  - ステップ 6 [保存] を選択します。
- 

## ユーザ設定

PIN とパスワードを使用して、さまざまな機能およびサービスにアクセスできます。パーソナルコンピュータの [ユーザオプション] Web ページにログインするには、パスワードを使用します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

ユーザ設定には、ブラウザのパスワード、PIN、および言語（ロケール）の設定が含まれます。

## ブラウザのパスワードの変更

### 手順

---

- ステップ 1 [ユーザ オプション] Web ページにログインします。
  - ステップ 2 [ユーザ オプション] > [ユーザ設定] を選択します。
  - ステップ 3 現在のパスワードを入力します。
  - ステップ 4 新しいパスワードを入力します。
  - ステップ 5 [パスワードの確認] フィールドに新しいパスワードをもう一度入力します。
  - ステップ 6 [保存] を選択します。
-

## PIN の変更

### 手順

---

- ステップ 1 [ユーザ オプション] Web ページにログインします。
  - ステップ 2 [ユーザ オプション] > [ユーザ設定] を選択します。
  - ステップ 3 現在の PIN を入力します。
  - ステップ 4 新しい PIN を入力します。
  - ステップ 5 [PIN の確認] フィールドに新しい PIN をもう一度入力します。
  - ステップ 6 [保存] を選択します。
- 

## [ユーザ オプション] Web ページの言語設定の変更

### 手順

---

- ステップ 1 [ユーザ オプション] Web ページにログインします。
  - ステップ 2 [ユーザ オプション] > [ユーザ設定] を選択します。
  - ステップ 3 [ユーザ ロケール] 領域の [ロケール] ドロップダウン リストから項目を選択します。
  - ステップ 4 [保存] を選択します。
-







## 第 6 章

# 製品の安全性、セキュリティ、アクセシビリティ、および関連情報

- 安全性とパフォーマンスの情報, 27 ページ
- シスコ製品のセキュリティ, 27 ページ
- アクセシビリティ機能, 28 ページ

## 安全性とパフォーマンスの情報

停電や他のデバイスが、Cisco Unified SIP Phone に悪影響を及ぼすことがあります。

### 停電

電話機で緊急サービスを利用できるかどうかは、電話機に電源が供給されているかどうかによります。電源の供給が停止した場合、電源が回復するまで、サービスおよび緊急コールサービスのダイヤルは機能しません。電源の異常や障害が発生した場合は、サービスおよび緊急コールサービスのダイヤル前に、装置をリセットまたは再設定する必要があります。

## シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

[http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear\\_data.html](http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html)

## アクセシビリティ機能

Cisco Unified SIP Phone 3905 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。

[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/cuipph/all\\_models/accessibility/english/user/guide/access\\_3905.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cuipph/all_models/accessibility/english/user/guide/access_3905.html)

アクセシビリティの詳細については、シスコの Web サイトを参照してください。

<http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html>



## 第 7 章

# 保証

---

### シスコ製品（ハードウェア）に関する 1 年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証およびライセンス契約を含む正式な保証書は、Cisco.com の次の URL で提供しています。

[http://www.cisco.com/en/US/docs/general/warranty/English/1Y1DEN\\_\\_.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/general/warranty/English/1Y1DEN__.html)





## 索引

### C

Cisco Unified CM のユーザ オプション。参照先：[ユーザ オプション](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [1, 3, 5, 6](#)

アプリケーション ボタン [3](#)

回線の詳細 [5](#)

スクリーン [3, 5](#)

説明 [3, 5](#)

接続 [1](#)

その他の電話機情報 [5](#)

電話スクリーン [3, 5](#)

ナビゲーションバー [3](#)

機能ボタン [3](#)

選択ボタン [3](#)

ハンドセット受け台 [6](#)

フットスタンド [5](#)

ヘッダー [5](#)

ボタンとハードウェア [3](#)

ライト ストリップ [3](#)

### M

MAC アドレス [9](#)

電話の情報 [9](#)

### あ

アクセシビリティ機能 [28](#)

アプリケーション [7, 8, 9, 10](#)

管理者設定 [10](#)

設定 [8](#)

通話履歴 [7](#)

電話の情報 [9](#)

安全性とパフォーマンス [27](#)

停電 [27](#)

### お

オーディオメッセージインジケータ。参照先：[メッセージインジケータ](#)

オンおよびオフ [18](#)

ミュート [18](#)

音量 [3](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [3](#)

### か

会議 [17](#)

説明 [17](#)

フックスラッシュを使用した参加者の切断 [17](#)

フックフラッシュを使用した設定 [17](#)

回線 [22, 23, 24](#)

設定 [22, 23, 24](#)

コール転送 [23](#)

ボイスメッセージインジケータ [23, 24](#)

確認、ボイスメッセージ [11](#)

カスタマイズ、ボイスメール [11](#)

管理者設定 [10](#)

関連資料 [27](#)

### き

キーパッド [3](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [3](#)

聞き取り、ボイスメッセージ [12](#)

強制承認コード (FAC) 、説明 [16](#)

共有回線 [19](#)

説明 [19](#)

## く

グループ ピックアップ、説明 [15](#)

## け

言語 [25](#)

[ユーザ オプション] Web ページの変更 [25](#)

## こ

コール機能 [13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20](#)

会議 [17](#)

共有回線 [19](#)

コード [16](#)

コール待機 [16](#)

コール ピックアップ [15](#)

自動応答 [13](#)

自動割り込み [14](#)

すべてのコールの転送 [14](#)

転送 [20](#)

プラス ダイヤル [19](#)

保留 [18](#)

ミュート [18](#)

リダイヤル [19](#)

コール待機、説明 [16](#)

コール ピックアップ、説明 [15](#)

コール ログ。参照先：[コール レコード](#)

個人設定、ボイスメール [11](#)

コントラスト [9](#)

## さ

サインイン、サインアウト。参照先：[ログインおよびログアウト](#)

## し

自動応答、説明 [13](#)

自動転送。参照先：[すべてのコールの転送](#)

自動割り込み、説明 [14](#)

資料、関連 [27](#)

## す

スクリーン [3](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [3](#)

説明 [3](#)

スピーカフォン [3, 13](#)

自動応答 [13](#)

ボタン [3](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [3](#)

すべてのコールの転送 [14, 23](#)

設定 [14, 23](#)

説明 [14](#)

## せ

製品のセキュリティ [27](#)

セキュリティ、製品 [27](#)

接続 [1](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [1](#)

設定 [8, 9](#)

コントラスト [9](#)

呼出音 [9](#)

## た

ダイヤル [8](#)

通話履歴 [8](#)

他グループ ピックアップ、説明 [15](#)

## ち

着信履歴 [7](#)

## つ

通話履歴 [7, 8](#)

ダイヤル [8](#)

表示 [8](#)

フィルタ [8](#)

## て

停電 [27](#)

転送 **3**ボタン **3**Cisco Unified SIP Phone 3905 **3**転送、説明 **20**電話の情報、モデル **9**

## は

ハードウェア **3**Cisco Unified SIP Phone 3905 **3**パスワード。参照先：[ブラウザのパスワード](#)発信履歴 **7**番号のリダイヤル **19**ハンドセット **3,6**Cisco Unified SIP Phone 3905 **3,6**位置 **3**受け台 **6**

## ひ

表示 **7,8,9**着信履歴 **7**通話履歴 **8**電話の情報 **9**発信履歴 **7**不在履歴 **7**

## ふ

フィルタ、通話履歴 **8**不在履歴 **7**フックフラッシュ **17**説明 **17**フックフラッシュ、会議の設定 **17**フットスタンド **5**Cisco Unified SIP Phone 3905 **5**ブラウザのパスワード、変更 **24**プラスダイヤル、説明 **19**

## へ

ヘッダー。参照先：[スクリーン](#)変更 **9,24,25**言語 **25**[ユーザ オプション] Web ページ **25**ブラウザのパスワード **24**呼出音 **9**ロケール **25**[ユーザ オプション] Web ページ **25**

## ほ

ボイスメール。参照先：[メッセージ](#)ボイス メッセージ。参照先：[メッセージ](#)ボタン **3**Cisco Unified SIP Phone 3905 **3**音量 **3**スピーカフォン **3**転送 **3**保留 **3**ミュート **3**戻る **3**リダイヤル **3**保留 **3,18**説明 **18**ボタン **3**Cisco Unified SIP Phone 3905 **3**

## み

ミュート **3,18**オンおよびオフ **18**説明 **18**ボタン **3**Cisco Unified SIP Phone 3905 **3**

## め

メッセージ **11,12**確認 **11**聞き取り **12**個人設定、ボイスメール **11**メッセージ インジケータ **11,23,24**オーディオ、変更 **24**ボイス、変更 **23**

## も

モデル情報 [9](#)

戻る [3](#)

ボタン [3](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [3](#)

## ゆ

ユーザ オプション [21, 22, 24, 25](#)

デバイス、回線の設定 [22](#)

ユーザ設定 [24, 25](#)

ブラウザのパスワードの変更 [24](#)

[ユーザ オプション] Web ページの言語の変更 [25](#)

ログインおよびログアウト [21](#)

ユーザ設定。参照先：[設定](#)

## よ

呼出音 [9](#)

## り

リダイヤル [3, 19](#)

説明 [19](#)

ボタン [3](#)

Cisco Unified SIP Phone 3905 [3](#)

## ろ

ログ。参照先：[通話履歴](#)

ログインおよびログアウト [21](#)

ユーザ オプション [21](#)

ロケール [25](#)

[ユーザ オプション] Web ページの変更 [25](#)